



R5. 12. 1発行

肌に触れる風もだんだんと冷たくなってきましたが、子どもたちは元気いっぱい戸外で遊んでいます。

先月は「自分の気持ちや考えを友だちに伝える」というねらいで1か月過ごしました。自由遊びでは作り方を教え合う姿、友だちと話し合いながら1つのものを作る姿、鬼ごっこで鬼を決める姿など、友だちとやり取りをしながら遊ぶ姿が見られました。友だちと一緒に遊ぶ中で、自分と友だちの気持ちがずれると言葉が強くなりケンカをすることもあります。このやり取りから友だちにも自分と同じように思いがあること、相手の気持ちを知ってどうすればよいのかを考える力、自分の気持ちに折り合いをつける力、などの力を学んでいます。友だちと話し合って解決することが出来るように状況に応じて仲立ちし、自分の気持ちや考えは何だったのか、一方で友だちはどんな気持ちなのか、どう伝えれば良かったのかなど、相手の気持ちに目を向けて子どもたちと一緒に考えるようにしています。最近では自分の気持ちを伝えるだけでなく、友だちの気持ちを聞こうとする子も見られるようになってきました。この力は保護者会でもお話した非認知能力に繋がっていきます。引き続き、家庭と園で一緒に育んでいければと思っています。



〈今月のねらい〉

- ・友だちと一緒に共通の目的に向かって取り組む。

〈活動予定〉 散歩、集団遊び、体育指導、コーディネーショントレーニング、製作
指先遊び、運動遊び（鉄棒、マットなど）



〈うた〉 ・あわてんぼうのサンタクロース ・ジングルベル



散歩ジャンパーを園でお預かりします。
安全を考慮し、フードのない物を用意してください。また記名の確認を忘れずお願いします。

※登園時に着用しているジャンパーをそのまま着用する場合は持参の必要はありません。ただし、その場合はフードのない物、もしくはあらかじめフードを外して頂くようお願いします。

